

三菱総研 DCS

新しいカタチを、キミとつくる。

 **DCS** Mitsubishi Research Institute DCS Co.,Ltd.

〈新卒採用HP〉

https://www.dcs.co.jp/saiyo/shinsotsu/?recruitment_type=new_graduates



三菱総研DCS株式会社
Mitsubishi Research Institute DCS Co.,Ltd.

会社の魅力が丸わかり Topics of DCS

Topic 01

金融に強い でも、 金融だけじゃない

金融業界で培ったITソリューションのノウハウと、三菱総研グループの総合力を活かし、ビジネスフィールドが多様なマーケットへと広がっています。



P05-06▶

Topic 02

さらなる進化へ 研究開発にも注力中

新たな価値を創造する研究開発に取り組む権利が全社員にあります。
様々な知見と経験を持つプロフェッショナルの協働により、
成果創出や技術的なノウハウを蓄積しながら、社員それぞれの成長へとつながっています。

※Link&Roboは当社の登録商標です。

研究開発から
サービス化！

Link & Robo
for グローイング

Topic 05

ITプロフェッショナル に育つ環境がここに！

人材育成に注力し、次代を担うITプロフェッショナルが育つ環境を整えています。



Topic 03

強固な 経営基盤

社会課題の分析・解決に向けた戦略策定に実績のある三菱総合研究所(MRI)と、120万社の法人顧客を持つ三菱UFJフィナンシャル・グループ。三菱総研DCSは、双方の強みを受け取った強固な経営基盤のもと、従来のサービスやシステム構築だけでないアイデアや大きな仕組み等も含めた提供を目指しています。

双方の強みを受け取り、安定した事業運営をしている

日本有数のシンクタンクの提案力

世界に選ばれる、
信頼のグローバル金融グループ

MRI

MUFG

幅広く
ダイナミックな
構想力

案件創出

DCS

IT実装力



Topic 04

業界最高水準の プロジェクト遂行力 & 品質



ソフトウェア開発プロセスの能力成熟度を評価する国際的指標CMMI。その最高水準であるレベル5を達成。日本国内でレベル5を達成している企業は現在日本で数社のみであり、従業員2千人以上の規模では三菱総研DCSが初めて取得しています。(2025年6月末時点)



Topic 06

私たちの 存在意義

「日常とビジネスに新しいカタチを。」

次の50年に向けてのパーパスを策定しました。



P03-04▶

Topic 07

働き方は 柔軟に

各種制度の充実化に
取り組んでいます。

P13-14▶



日常とビジネスに新しいカタチを。

決して止まることがあってはならない

社会基盤をITで支え続けてきた。

なんとしてでも実現してみせる能力も

高く評価されてきた。

けれども。

こうした強みを、私たちは今、誇るまい。

時代は想像を超えるスピードで変化し、

私たちの日常やビジネスが抱える課題は、日々広がっている…。

私たちは今、広がらなければならない。もっともっと!

そのために。

これまで足を踏み入れたことのない領域のドアを叩こう。

これまでの実現力に加え、構想力と提案力を発揮しよう。

これまで出会ったことのない人々と共に力を出し合おう。

みなさんと共有したい価値観



信頼と信用

相手のことを正しく理解し、自分の考えをしっかりと伝えることができる

主体的かつ誠実に行動し、責任をもって最後までやり遂げることができる



プロフェッショナリズムとチームワーク

ITプロフェッショナルとして社会に価値を提供し続けることができる

お互いを認め合い、共に切磋琢磨しながらチームをリードして最高の成果を出すことができる



挑戦と成長

自らの成長に貪欲であり、現状に満足せず常に高い目標に挑戦し続けることができる

厳しい状況でも自らの発想で未来を切り拓くことができる

ビジネスから 未来を共創する多彩な事業

1970年の設立以降、システム開発を受託するSIerとして実績を積み上げてきた私たち。信頼性の高い金融系システムに始まり、現在は、様々な業界のお客様のITパートナーとして多彩な事業を展開しています。





官公庁



製造



出版



学校法人



ファイナンス／金融



サービス

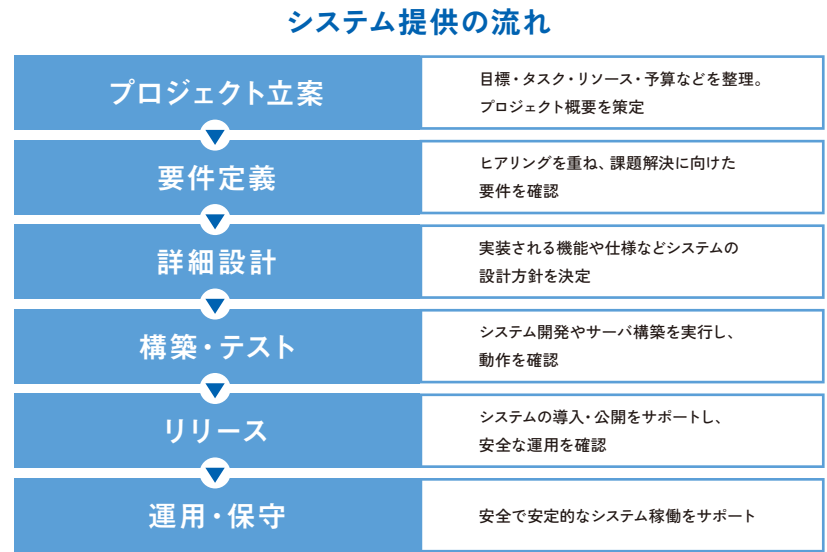
未来を切り拓く ITトータルソリューションを 多様な業界に提供

三菱総研DCSは、金融系や公共系（官公庁等）の堅牢で安定性の高い大規模システム構築に加え、幅広い産業分野にITトータルソリューションを提供しています。

そのラインアップは、システム開発以外にもデータ活用等のコンサルティングや業界トップクラスの実績を持つ特化型サービス等多岐にわたります。IT実装を通じて、お客様の事業の成長や社会の課題解決を実現しています。

システム開発の 上流工程から 運用・保守まで

主にプライムベンダー（一次請け）として企業が抱える課題を深く掘り下げ、IT戦略を立案。お客様の業務を深く理解し、多角的な視点で最適なシステムを導き出します。要件定義や基本・詳細設計といった上流工程から、システム構築・テスト、リリース後の運用・保守までの“ITトータルソリューション”を提供しています。



専門性の高い組織体制で、様々な事業領域に対応

担当するお客様の業界別に構成されたマーケット部門（産業・公共部門 / 金融・決済部門）と、会社全体を支える分野別（技術 / 営業 / 経営）に構成された会社支援部門（テクノロジー部門 / コンサルティング・セールス部門 / コーポレート部門）があります。

各部門のプロフェッショナルが知見を持ち寄り、多様な事業領域に対応しています。

展開しているソリューション・サービス例



金融・決済システム

メガバンクの国内外大規模システム開発プロジェクトで得たノウハウと設計／開発力であらゆる要望に応える



ERP・業種別システム

製造業での会計・生産・原価管理などデータの一元管理や企業・自治体のIT活用、業務改革をサポート



人事給与サービス

業界トップクラスの実績を持つ人事給与サービス「PROSRV」で企業の面倒な管理業務を大幅に低減





教育機関向けソリューション

国内トップクラスの実績を誇る「miraicompass」で、学校選びから出願・入学後までをカバーし、学校業務をDX化





データ利活用サービス

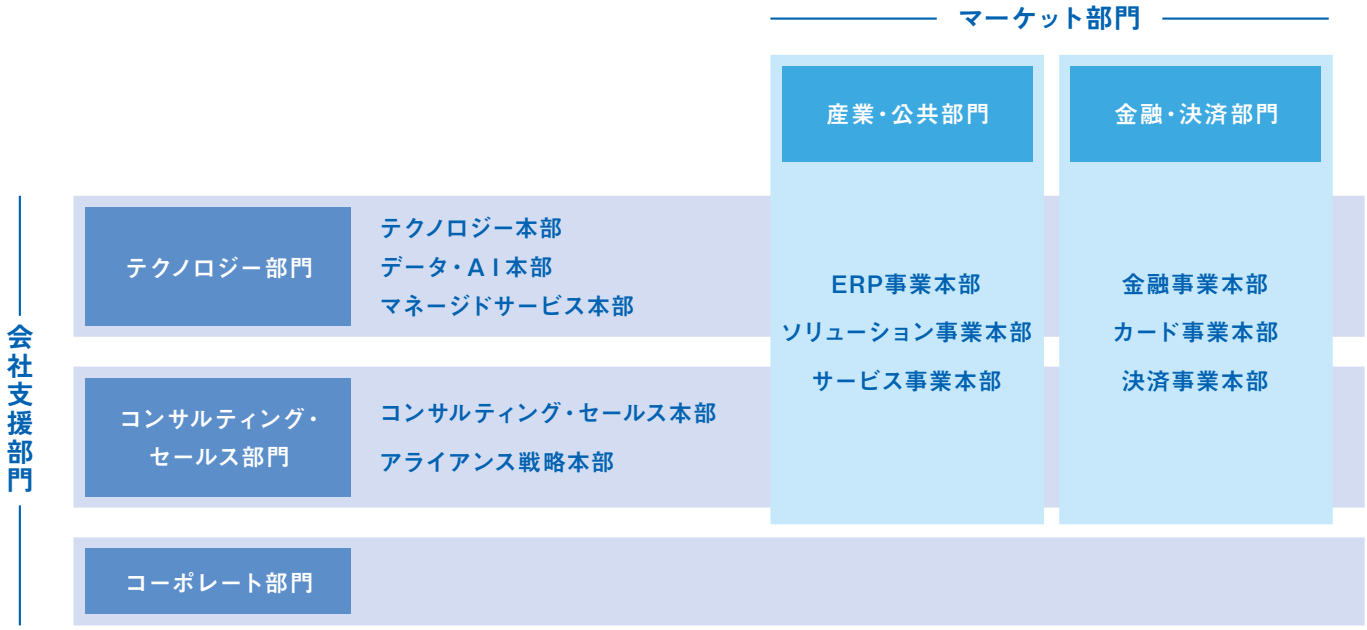
企業が持つデータの活用コンサルから分析、基盤構築、運用、人材育成までワンストップで提供



クラウドデータセンターサービス

DCS保有のデータセンターを中心に、クライアント企業のシステム保守・運用、クラウド利活用を推進

※「PROSRV」「miraicompass」のサービス名称およびロゴは、当社の登録商標です。





エンジニア (データ分析エンジニア)

データ・AI本部
データテクノロジー部

入社3年目
S.Ishida

挑戦の機会に恵まれた環境で
多くの先端技術に触れ、
エンジニアとして
成長を感じています。

AI領域やデータ分析に 注力する姿勢に共感して入社

学生時代はサッカーサークルに所属し、1年次からスターティングメンバーとして活動していました。研究ではPython^{※1}を用いた画像処理に取り組み、特にサッカーにおける姿勢推



定に焦点を当て、ボールを蹴る瞬間で最も力が入るタイミングをデータ収集し、研究を行っていました。その経験から三菱総研DCSがAI領域やデータ分析に力を入れていることに興味を持ち、入社を決めました。

現在、私はカード会社のデータ蓄積に関わるシステムの開発および運用・保守に携わっています。日々学ぶことが多く、入社前に想像していた以上に挑戦的な環境を用意してもらっており、一つひとつのタスクを達成するたびに成長を感じています。

※1 プログラミング言語のひとつ。データサイエンス等の分野で活用されている。 ※2 WebシステムやWebアプリケーションなどでユーザーが直接触れる部分。

多くの案件や研究開発を通して 多様なソリューションや言語、技術を習得

三菱総研DCSは、若手のうちからたくさん挑戦ができる会社です。私も、入社1年目から高度な技術を要するAIモデルの開発プロジェクトに参加し、AIに必要な数学を学び直しながら、Pythonをはじめとする複数の資格を取得するなどスキルを磨くことができました。



現在は、若手エンジニア4人でAIソリューションの開発を行っています。これは企画段階から実際のアプリ開発を一貫して行うプロジェクトで、まずはユーザーの需要を踏まえ、具体的にどんなものを作るか検討しました。また、私自身はこのプロジェクトでフロントエンド^{※2}側の設計を初めて担当し、ここでもイチから勉強をしてユーザーの使いやすさを重視した設計に努めています。これらの研究開発や多くの案件を通じて、多様な製品や言語、クラウド技術に触れ、多角的な視点で業務に取り組める力がついたと感じています。



ソリューション営業

カード事業本部
カードコンサルティング・セールス部

入社6年目
M.Kawaji

私にできることは何か。
案件ごとに
「できること」を整理し
顧客満足度を上げています。

技術面はエンジニアと連携 顧客折衝に集中できる環境

人と接するのが好きで、コミュニケーションスキルを磨くために営業職を希望しました。IT業界を選んだのは、将来性と「身近なものに関わる仕事」につきたかったから。私は文系出身でプログラミング未経験でしたが、新人研修等で基礎的な知識を身につけられた上、1年目にはシステム開発部署で



経験を積むことができたので、さらに理解が深まりました。

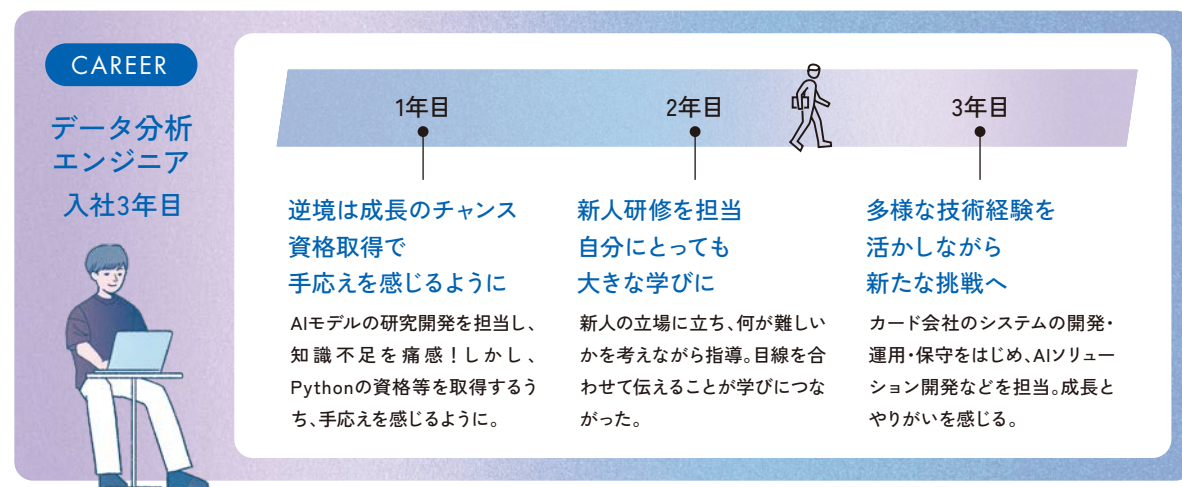
現在、私が担当しているのは、当社と20年以上取引のあるお客様。長いお付き合いがあるので、私が担当する以前の案件内容を調べて提案に臨んでいます。また、業務の中では自分にできることと、できないことを迅速に判断し、エンジニアと密に連携しながら、踏み込んだ技術面も含めて効率的に対応できるようにしています。最近では、お客様から様々な相談を受けることも増え、信頼関係が構築されてきたうれしさを感じています。

ワークライフバランスを叶える 充実の福利厚生と働き方の自由度

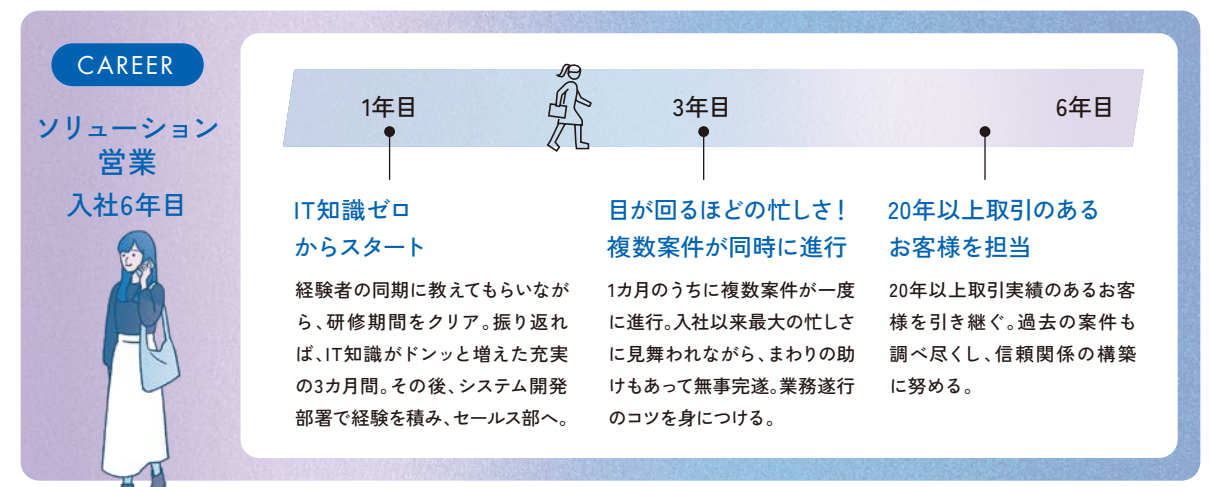
当社の良いところは「人の良さ」。社内には互いに声を掛け合う風通しの良さがあり、誰にでも相談しやすい雰囲気があります。加えて、充実した福利厚生や働き方の自由度も魅力だと思います。もともとIT業界の中でもワークライフバランスの取れた会社でしたが、ここ数年でさらに働きやすくなりました。たとえば、個人的にうれしかったのは、住宅費補助ですね。要件のハードルが下がり、一人暮らしの若手が利用しやすくなりました。また、コロナ禍で一気に浸透したテレワークは、私も週2〜3回活用しています。ミーティングなど関係者と案件内容を共有できる仕組みがあるので、テレワーク中も安心して業務が進められます。



今の私の目標は、お客様の課題を解決できるようなソリューションを自分発信で提案すること。そのためにも、今は大きな案件をどんどんこなして経験を積みたいです。また、自分の担当以外からも情報収集し、色々なスキルを勉強したいと考えています。



※本文記載の商品名は各社の商標、または登録商標です。





エンジニア (プロジェクトマネージャー)

カード事業本部
カード開発第1部

入社9年目
S.Kato

成功も失敗も経験のうち。
正解のないプロセスこそ
プロジェクトの醍醐味です。

技術面の責任者として プロジェクト全体を管理

入社から三菱UFJフィナンシャル・グループ内企業の基幹システムの開発や運用・保守に関わり、5年目にはプロジェクトマネージャーとして案件全体を技術面から管理するようになりました。加えて今年から所属グループ全体の案件・人員等の管理者となり、およそ80名のスタッフを他2名の管理者と



とめています。

当社の特長は、システム開発の主にプライムベンダー（一次請け）であること。そのため、お客様と一体感を持ってプロジェクトを遂行でき

ます。各プロジェクトには、QCD達成（Quality：品質、Cost：コスト、Delivery：納期）という共通目標はあるものの、プロセスに正解はありません。プロジェクトマネージャーとして実行力の高いチームにするために、エンジニアや協力会社の選定などの管理を行っています。難しいプロセスではありますが、やりがいを感じる部分でもあります。

「とりあえずやってみる」が 成長のチャンス

ターニングポイントとなったのは、入社5年目で初めて中規模案件のプロジェクトマネージャーに抜擢されたときのことです。各工程の最終的な判断はもちろん、自分よりも年上の協力会社の方々のスケジュール管理や作業管理をしなければならず、当初は戸惑いを感じました。そんな中、テスト中にトラブルが発生。パニックになりつつも、チームのフォローでなんとか期限内にリリースできました。改めてチーム全員で業務を完遂する大切さに気付くとともに、プロジェクトマネージャーとして目標設定を浸透させることや、意見を出しやすい雰囲気づくりを考えるきっかけになりました。

三菱総研DCSは、様々な案件に携われる会社です。新人のうちは不安だと思いますが、「とりあえずやってみる」の精神で挑んで欲しいです。私自身も先輩に教えられたことを繰り返すうちに引き出しが増え、今のキャリアにつながりました。成功も失敗も経験のうち。成長のチャンスをぜひ掴んでください。



コンサルタント

サービス事業本部
サービスコンサルティング・セールス部

入社7年目
H.Negishi

現場のアイディア力と
DCSの実行力で
新サービスを生み出したい。

約2,000社のお客様に寄り添い 最適なシステムを提供

HR^{※1}事業「PROSRV^{※2}」の営業を5年ほど務め、事業戦略グループに異動してきました。現在は、お客様と長く関わってきた経験を活かしてHR事業管理から戦略構築、商品企画、サービス立案までを行っています。同じ部門には、カスタマーサポートセンターや事務作業を代行するBPO^{※3}事業などもあり、



観点の異なる各現場から意見を吸い上げて事業戦略に活かしています。

現在、「PROSRV」は約2,000社に導入いただいています。お客様は上場企業から中小企業まで様々ですが、案件の規模に関わらず、丁寧に寄り添う当社のスタイルが評価されています。営業時代、私もお客様に「金融に強いから堅い会社かと思っていただけど、意外にフレンドリーだね」と言われることがありました。実際に社内の雰囲気も良く、他部署の方、経営層の方でもフランクに話ができることが当社の魅力だと感じています。

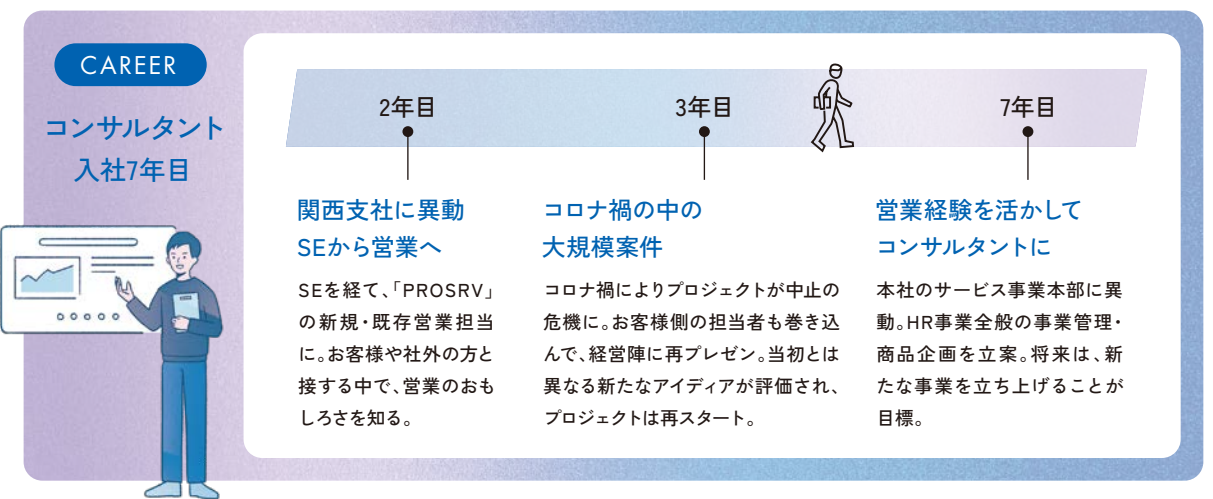
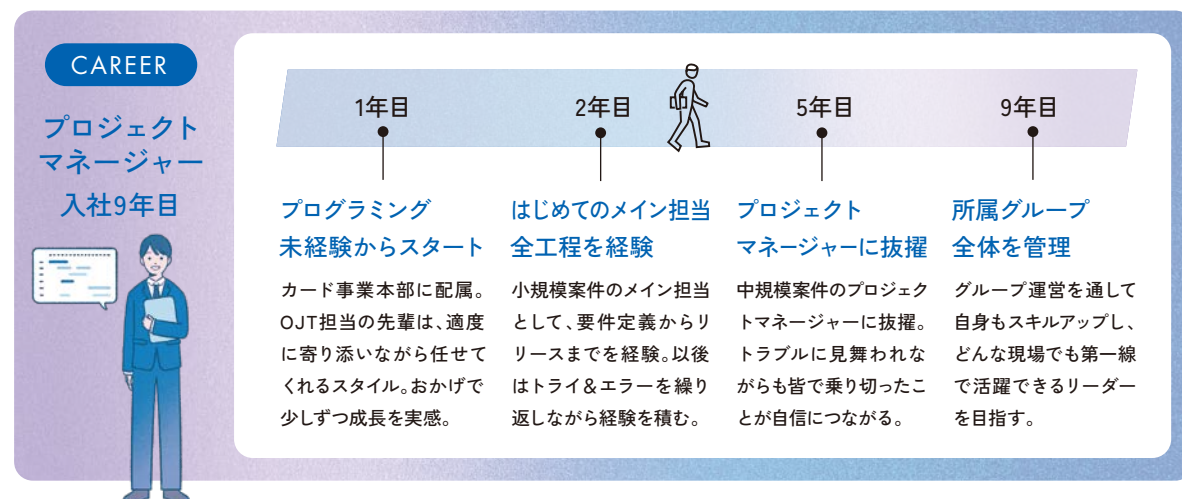
現場のアイディアに NOとはいわないDCSの社風

これまでのキャリアで印象的だったのは、営業時代に担当した「PROSRV」導入案件です。スタートとほぼ同時にコロナ禍となり、誰も経験したことのない状況の中、我々だけでなく、お客様にもアイディアを出していただきながら乗り越えたプロジェクトでした。



私は営業として、お客様と当社のエンジニアを繋ぐ役割を担い、将来を見据えたメンバー構成や、導入遅延によるデメリットをメリットに変えるシステムの再提案などにプロジェクトマネージャーとともに奔走。お客様の信頼に支えられ、およそ2年半をかけて完遂したときは感無量でした。振り返れば、現場発信のアイディアにNOとは言わず、皆で「どうすれば実現できるか」を考えてくれるDCSの社風に助けられた案件でもありました。

※1 HR：Human Resources＝人的資源や人材の意味。人材育成や採用活動、人事評価など人材管理に関わるすべてを指す。 ※2 P5参照 ※3 BPO：Business Process Outsourcing＝人事や総務、経理などに関わる業務を外部委託し、業務効率化やコスト削減を目指す経営戦略のこと。

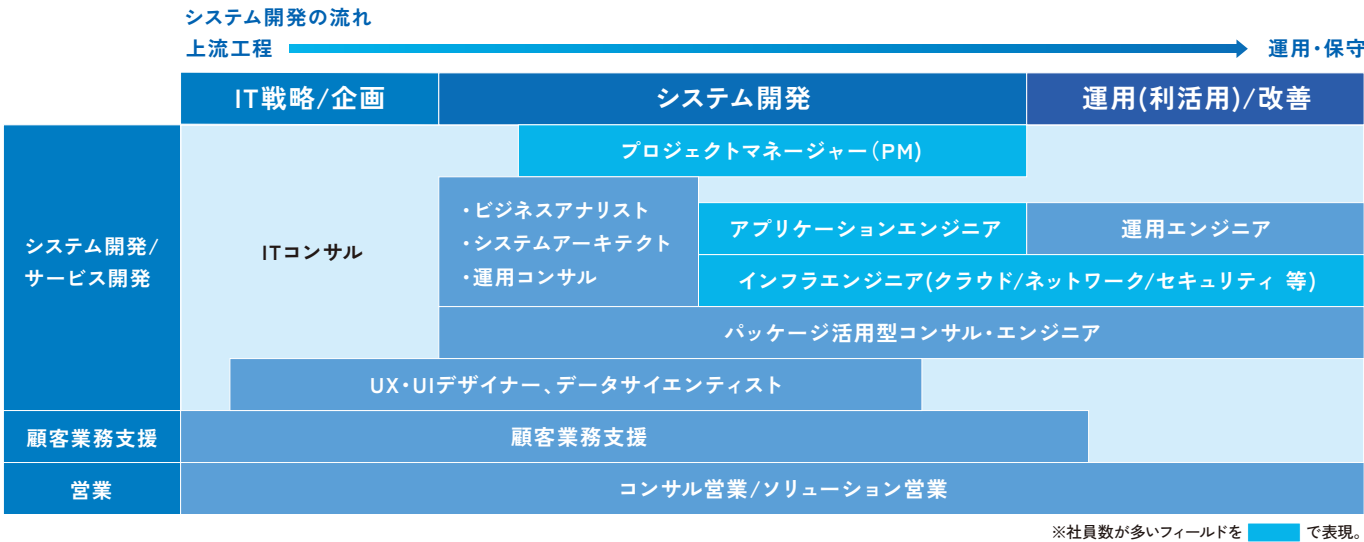


「人の成長」を 経営の中心に置く

多彩な活躍フィールドと、充実の育成制度・評価制度

三菱総研DCSは、多様な業界に向けてITトータルソリューションを提供しています。そのため、IT戦略/企画といった上流工程からシステム開発、運用/改善まで、社員の活躍フィールドは多彩です。また、一人ひとりが力を発揮しながら、望むキャリアに主体的に取り組めるように、充実した育成制度と評価制度を整えています。各分野のスペシャリストやエンジニアを経験した後、同じ領域を極める社員や、これまでの経験を活かして新たな役割に転換する社員もあり、キャリアの選択肢が広がっています。

代表的な活躍フィールド 他にも様々なフィールドでご活躍いただけます。



育成制度 キャリアカルテ・ローテーション

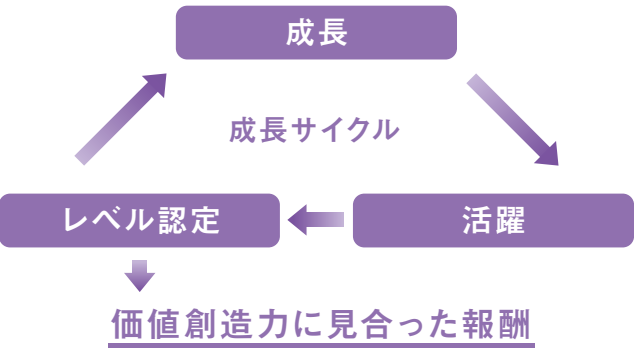
毎年キャリアカルテを作成し、中長期的な育成計画やローテーション計画を上司や人事と考えます。



主体的にキャリアが描ける

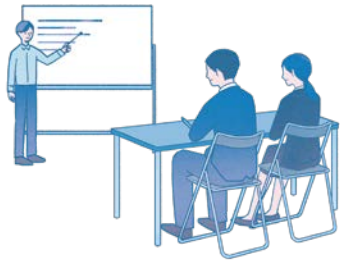
評価制度 プロフェッショナル認定制度

スキルの成長過程をレベル認定し、報酬(資格給)に反映。成長サイクルをサポートします。



成長を可視化し、
レベルに合わせて報酬へ反映

三菱総研DCSでは、人材育成や働く環境整備に注力。年齢や立場に関わらず、チャレンジできる機会も多く用意し、社員一人ひとりがプロフェッショナルとして成長できる環境を整えています。



新人研修では、 IT業界で働くための 土台を形成

通信講座を活用した入社前研修から始まり、入社後の研修と配属後のOJT (On the Job Training:先輩社員がマンツーマンで指導) を通じて、IT業界で働く上での土台を形成します。研修は「情報処理技術者試験」に向けて段階的に設計されており、IT未経験者も、高い目標を持つIT経験者も活躍の場を広げられるプログラムです。



新人研修担当者に
聞きました！

未経験者も経験者も活躍
新人研修はそのスタートラインです

当社には、IT未経験から新人研修でIT知識を習得し、活躍している社員が数多く在籍しています。また、IT業界に高い目標をもって入社した経験者が、社内外研修や研究活動などを活用し、経験を積むこともできます。新人研修プログラムは、そのキャリアパスのスタートライン。同期同士で互いに教え合いながら切磋琢磨し、活躍の基礎固めをしています。

社員一人ひとりが 高いパフォーマンスを発揮できる 制度・環境



社員一人ひとりが能力を存分に発揮できるように、
自律的に働き方を選べる環境を用意しています。
すべては社員のワークライフバランス向上のために。
充実の制度の一部をご紹介します。

フレックスタイム制

社員がメリハリをもって働けます

IT業界は案件ごとに忙しさの波が異なるため、フレックスタイム制を導入しています。出勤・退勤時間を調整し、プライベートを楽しむ社員も多くいます。(コアタイム11時～15時)

有給休暇取得を奨励

長期休暇もとやすい環境です

有給休暇は入社日から付与され、初年度は14日、2年目以降は19日、最大20日が付与されます。ワークライフバランスがとれるよう、ほぼ毎月有給休暇取得奨励日を設けています。

昼食費補助

月額7,000円を支給します

本社オフィスや自宅など、仕事をする場所に関わらず、月額7,000円の昼食費を補助しています。

仕事の内容や目的に応じて 最適な場所で働く

効率的に業務に取り組めます

仕事内容に応じて、オフィス・自宅・シェアオフィスなど業務に取り組む場所が選べます。社員それぞれが、もっとも働きやすい環境を自律的に選択し、効率的に業務に取り組んでいます。



オフィス・本社オフィス等



シェアオフィス



自宅



他拠点・客先



住宅費補助

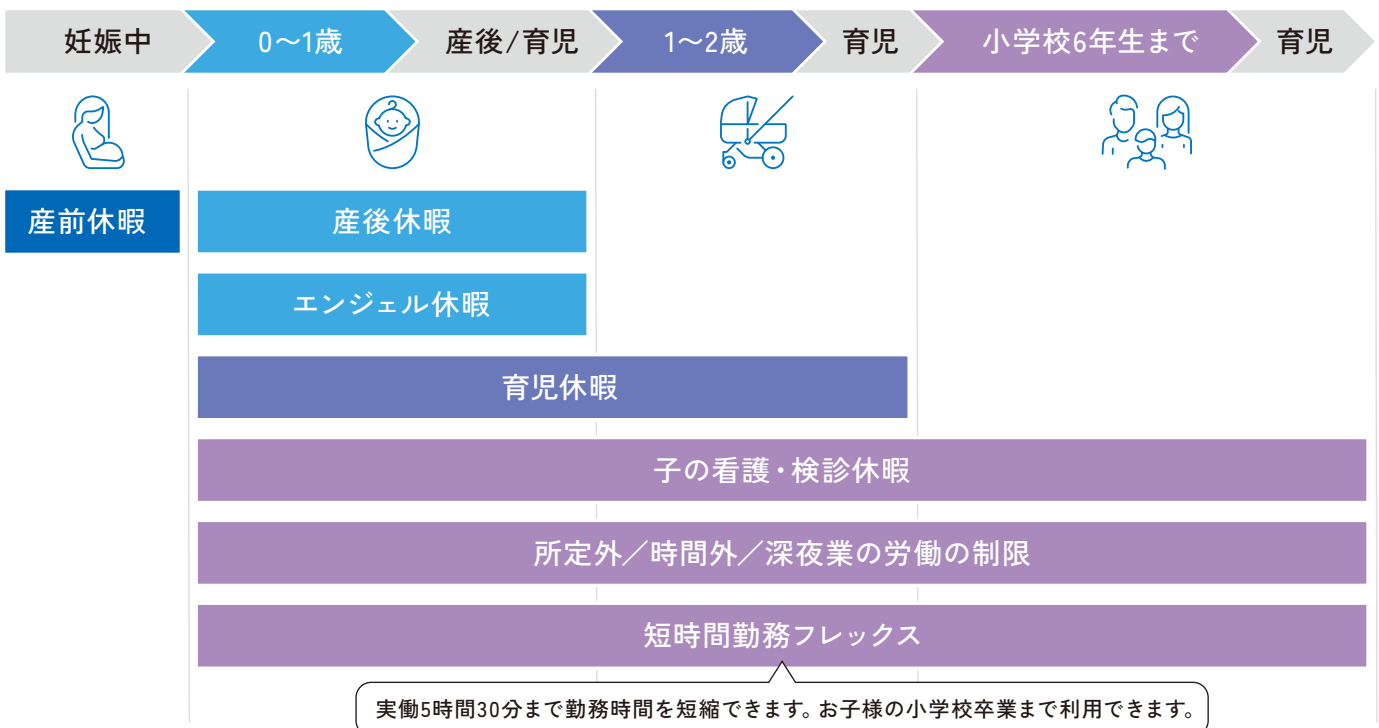
要件にあわせて最大4万円を支給します

要件にあわせて最大4万円を支給。若手社員が業務やスキルアップに集中できるように、安心で安定的な生活を応援します。

ライフイベント支援

多様な働き方・制度で子育てをサポートします

産休・育休を取得しやすい環境を整備。復帰のタイミングや働き方等については入念にヒアリングを行い、負担なく職場復帰できるように社内で連携してサポートしています。また、短時間勤務フレックスは小学校卒業まで取得可能。フレックスタイムやテレワークを活用し、育児に関わる社員が性別問わず増えています。



「プラチナくるみん」[※]認定を取得

子育てしながら、しっかりキャリアアップできます

男性の育児休暇取得率や、子どもの1歳時点での女性の在職率などの実績が認められ、厚生労働省から「プラチナくるみん」認定を取得。社内には、先輩社員に仕事と家庭の両立等について気軽に相談できる「なでしこサポート制度」などもあり、多方面からパパママ世代を支えています。また、女性にとって働きやすい環境づくりにも力を入れており、女性活躍推進法にもとづく「えるぼし(3段階目)」も獲得しています。

※次世代育成支援対策推進法にもとづき、厚生労働大臣が「子育てサポート企業」を認定する制度。プラチナくるみんは、より高い水準の企業に与えられる。



本社外観